

■ 手塚治虫生誕80周年記念 地域活性化シンポジウム

【兵庫県】

テーマ

手塚治虫ゆかりの地で、
松本零士とマンガの未来を語り合う

概要

- 会期 : 2008年11月3日(祝)
 時間 : 13:00~15:15
 場所 : 宝塚ソリオホール
 主催 : 宝塚市、(財)自治総合センター
 協力 : 松本零士、(株)手塚プロダクション
 CrIS関西2008実行委員会
 後援 : 総務省、京都国際マンガミュージアム、
 エフエム宝塚
 協賛 : 宝塚造形芸術大学/京都精華大学
 大阪アニメーションカレッジ専門学校
 対象 : 一般市民、漫画家を志す学生
 参加者 : 2,080人(関連イベント参加者含む)

内容

IT社会を迎え、表現手法、モチーフ、読者とのコミュニケーション方法など様々な点で大きく変化を続けるマンガ界。そんなマンガ界の次代を担う若い力を育成するため、壮大かつ繊細な視点で未来を描いた作品を数多く発表したマンガ界の巨匠・松本零士氏、(株)手塚プロダクション代表取締役社長松谷孝征氏を手塚治虫のふるさと宝塚市に招き、第一線での活躍を夢見る学生たちとマンガの未来を語るシンポジウムを開催した。

プログラム

第一部

基調対談「手塚治虫の苦悩と努力」

- ・松本 零士氏(マンガ家)
- ・松谷 孝征氏(株)手塚プロダクション
代表取締役社長)

多くの苦悩を乗り越え、マンガ・アニメの地平を切り開いてきた手塚治虫の姿を思い出話を交えて語る。

第二部

シンポジウム「マンガの未来を語る」

~マンガ家を志す学生にエールを...~

- ・松本 零士氏
- ・松谷 孝征氏
- ・学生発表者

<コーディネーター>

- ・岩崎 和夫氏(フリーアナウンサー)

マンガ家を志す学生らが日頃抱えている悩みや疑問に松本・松谷両氏が応える形で、共にマンガの未来を探る。



エントランス展示風景



第1部 基調対談



松本零士氏・松谷孝征氏



第2部シンポジウム



第2部シンポジウム